自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　　グループホーム　菜の花　清田館　１階　　令和６年　３月 11 日　札幌市提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人グループ内共通の理念があり、会議前・申し送り時に唱和し、職員のフロア・玄関に理念を掲示することで、理念を念頭に置くことの意識付けを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第５類に移行し、対面での運営推進会議や避難訓練の参加など、地域とのつながりを少しずつ増やしている。町内会への広報誌発行も継続し取り組んでいる。	・可能な範囲で継続、拡大してほしい。 ・コロナも変異株の流行などまだまだ心配な状況が続いています。無理なくできる範囲でお願いします。 ・町内会としても今後ともに協力していきたいと思います。 ・昨年は当センターの事業（認知症サポーターファローアップ講座）にご協力頂きありがとうございました。ご参加された方の中には近隣のお住いの方もおり、認知症の正しい理解を普及できたと感じています。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第５類に移行し、対面での会議を再開した。日常生活の様子や活動などを報告、話し合いの中で意見や質問に対してサービス向上に活かしている。	・可能な範囲で継続、拡大してほしい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括支援センターから認知症推進活動の協力依頼を頂き参加しています。互いに協力関係を築くように取り組んでいる。	・可能な範囲で継続、拡大してほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	３ヵ月に１回、身体拘束適正化委員会を実施し緊急事案がある際には、その都度実施している。職員には議事録の回覧やカンファレンスで伝達説明、年２回研修を実施し身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体拘束等には会社全体で取り組み、他館の事例や不適切なケアを共有し、事業所内で振り返るなど、取り組みが確認できた。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヵ月に1回、虐待防止委員会を実施し緊急事案がある際には、その都度実施している。職員には議事録の回覧やカンファレンスで伝達説明、年2回研修を実施し虐待防止の徹底に取り組んでいる。		**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・高齢者虐待防止についても内部の研修だけでなく、運営推進会議でも議題するなど外部への周知することも行なわれていた。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内研修にて学ぶ機会を持っている。現在、当ユニットでは、制度を利用している方はいないが、ご家族より質問があった際には区役所などへ確認し、返答している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、契約内容を事前に説明をし、入居当日にご家族の思いや疑問などに応えつつ、理解と納得を図る様にしている。また、介護保険加算などの変更時は、文章や口頭で説明している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アンケートボックスを設置し、ご意見やご要望を伺う様にしている。また、運営推進会議を通して、家族の意見を聞けるように配慮し、運営に反映できるよう努めている。		**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議が対面開催になったが参加率低下や面会制限などもあり、意見や要望について、今後書面を活用する等、今後工夫が必要であることを認識している。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表は毎月の法人グループ内での管理者会議にて、職員の意見や提案を聞く機会を設けている。管理者は毎月のユニット会議にて、職員の意見・提案を聞き反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員個々の実績などに応じて人事考課制度利用して給与水準の向上に努め、やりがいに繋げている。昨年から取り入れた永年継続表彰に、正社員以外も対象となり、就業整備に努めている。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・法人として人事考課制度や表彰制度導入の他、特定技能外国人の就業については、社全体で取り組み、労働環境改善に取り組んでいることが窺えた。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている **C. あまりできていない** D. ほとんどできていない	認知症介護基礎研修や実務者研修なども斡旋している。カンファレンス内での研修に職員の意見も取り入れながら働きながらトレーニングしていく事に取り組んでいる。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・昨年度よりもオンライン研修などに参加する機会が増え、ご家族からの意見により職員育成について運営推進会議内で周知を行っている。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ○C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第 5 類となり研修への参加などで少しだけ交流する機会をもうけた。一部の同業者と電話にて、相談等だけの交流にとどめている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている ○B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の状況や体調に考慮し、家事・掃除など出来ることを自分で行って頂くことや、ご本人の希望に沿った支援も行っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ○B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第 5 類に移行し、制限は設けているが面会が再開となり、馴染みの関係が途切れない様に努めている。	・面会時間をもう少し長くできないだろうか。 ・部屋の中で顔を合わせて話が出来るようになり、お互いの安心感に繋がっています。 ・面会が出来て良いと思う。 ・運営推進会議にご参加されているご家族の様子から馴染みの方との関係が途切れないように努めておられる事が伝わります。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ○B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望や意向をサービス計画に活かせる様に努めている。また、意向確認が困難な場合は過去の情報やご家族にご本人の事を確認し、協議しながら入居者様本位の実現に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ○B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のモニタリングと計画更新前にアセスメントを行った上で、事前に介護計画の原案を回覧しカンファレンス内で介護計画の協議をしている。	・沢山の眼を通して計画を立てて頂きありがたいです。 ・季節や行事等で気分転換ができるように関わっていると思う。	A. 充分にできている ○B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍や面会制限も長く続いた為、介護計画の詳細についてご家族より指摘があったが、モニタリングや評価など、職員間で共有し協議している。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のモニタリングやアセスメントシートを職員全員で記載し介護計画の見直しに活かしている。サービス内容を実践した際、介護記録に番号を記入し実践を記録。また、業務日誌を各職員が確認し、情報共有を行っている。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・サービス内容の実践後に個人記録に番号で記載し、計画の見直しに活かしているが、ご家族への介護記録公表はすすんでいない。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.)あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の状況に合わせた通院介助やニーズに合わせた個別支援（買物デリバリー・散歩同行など）を行って、柔軟な支援に努めている。	・個人の尊厳を大切にしてくれていると思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.)あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第５類となり、まずは職員から徐々に交流する機会を設けている。訪問診療・訪問歯科・訪問マッサージ・訪問理美容は継続して行えるように支援している。	・左記の内容が実行されて欲しい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、ご本人・ご家族の意向確認、月２回の訪問診療を受けている。緊急時などの病院受診や必要に応じて病院受診などの支援も行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時に医療機関へ情報提供を行っている。入院中に於いては、定期的に電話連絡、入院状況を把握し、その都度ホームからご家族へ連絡を行っている。退院時は、ホームで生活する上での留意点や対応について、ご本人、ご家族、病院関係者との間で相談している。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院時には医療機関との情報提供に努めているが、ご家族からは実際に体験されていない意見が多かった。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、重度化した場合の指針について、同意書を頂いている。入居者様が重度化した際には、ご家族と担当医、ユニット間で話し合いの場を持ち、終末期の意向確認、医師の指示の下、訪問看護の利用や弊社担当看護師と共に支援している。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今年度は看取り介護を３名に支援させて頂いた経験を、今後は元気な入居者様のご家族にも計画的に伝え、重度化・看取りへの話し合いに備える等の意見があった。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時に備えて、社内研修や外部研修にて、知識や手順を学んでいる。入職した職員は、普通救命講習を受講している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜勤専従の避難訓練を行う事が出来た。災害時に備えて、発電機を常備、食材などの備蓄品を用意している。また、災害時のマニュアルを整備し、定期的に内容をチェックしている。	・避難訓練ができ良かったと思う。 ・避難訓練を含めて、可能な限りの準備をお願いします。 ・避難訓練などには今後も参加していきたいと思います。	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域の方が参加した避難訓練や実施状況をご家族に報告することができ、災害時の体制確保が努めていた。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に入居者様へ尊敬の念を持ち、人格の尊重に努め、内部研修、またカンファレンスの中で、学ぶ機会を設けて取り組む。入居者様の希望によって、入浴時の同性介助を取り入れている。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・マニュアルの整備や研修などを通して、入居者様の人格への配慮や、適切な言葉遣いなどに取り組んでいる。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員側の業務や決まり事を優先せず、入居者様を最優先とする。入居者様の状況やペースに合わせて食事を提供し、その場の状況に合わせて対応を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせながら、食事の準備、後片付けを手伝って頂いている。これまで、月に１回は出前でご本人の好みに合わせ食事支援の対応している。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事形態の工夫や食事作りなど調理に参加したり、出前や買い物同行などでご本人の好みへの対応している。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	水分摂取が少ない方には、ゼリー等を提供して不足を補っている。ご本人が食べやすい様、一口大サイズの提供や食器を入れ替えるなど好みや能力に合わせて対応している。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、声を掛けて口腔ケアをして頂き、上手く出来ない入居者様には介助にて行い、口腔栄養スクリーニングにて、半年に 1 回評価をしている。ご本人の希望により、訪問歯科と連携を図って清潔保持に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・口腔栄養スクリーニングで定期的に評価し、嚥下体操や口腔ケアチェック表で、維持向上に努めている。ご家族より確認しづらいとの意見もあった。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンや習慣を活かし、適宜トイレ誘導行い、トイレ内での動作は、残存機能を活かせるように努めている。便座への移乗が難しい入居者様に対しては、二人介助で行っている		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・トイレでの自発動作を尊重しながら排泄できるよう支援し、紙オムツ類などの工夫も見られているが、ご家族には個別に説明が必要と思われる。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週 2 回以上の入浴を行っている。拒否がある方には、タイミングを見ながら、再度声を掛ける事や、日を改めたりしている。また、状況に合わせて、午前午後ともに入浴対応し、希望によっては同性介助も行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の状況や希望にて昼寝を取り入れて、夜間眠れない方にはリビングで一緒に過ごし、飲み物を差しあげる等、臨機応変に対応、日中の活動量にも注意しながら生活習慣が整えられるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の必要性、目的や理由、副作用やリスクを医師・薬剤師に確認し、職員間で共有、理解を図っている。朝、夕の申し送り時に薬の追加・変更について情報共有している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・服薬システムの変更の効果が、ご家族より理解があった評価につながったのではとの意見があった。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歌謡・体操など趣味嗜好に合わせ取り入れる。各々の生活歴を活かして洗濯物たたみなどお手伝い、カルタなどのレクリエーションを通した楽しみごとを支援している。	・個々の状況にあった役割を担う事は本人の気持ちにも反映されていると思うので継続してほしい。 ・行事や出前など、生活に楽しみがある事で、プラスの感情が増えると思います。是非、継続してほしい。 ・グループホーム内の様子が写真で定期的に送られてくるので状況がわかる。 ・職員の皆様の人員不足の中、色々楽しい行事や食事会を催していただき感謝しています。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第5類に移行し、近隣の散歩、ドライブ、通院介助の外出支援など少しずつ外出する機会を増やしている。	・本人にとって大切な行事の時、外出できる機会が増えればよいと思う。 ・時々外出の機会を設けて頂いているようで、本人も気分転換になると思われ、とてもありがたいです。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第5類に移行したが、感染力が強いのでまだ買い物支援は控えている。ご本人の希望により、職員が代行で買い物支援をしている			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族への電話と手紙は、ご本人の希望やニーズに合わせて対応している。ご家族の希望により、入居後も携帯を所持し電話が出来る環境を整えている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用空間は、常に清潔を保つ為、毎日掃除し、1日2回の消毒を行っている。汚れた所は都度消毒清掃を行う。季節に合わせた装飾や入居者様が作成した物を飾り、季節感が持てるように努めている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・建物内の清掃や家具の配置により、安全面に配慮しながら自立した生活への支援や、装飾で季節感を感じられる空間づくりに努めている。

Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が希望を伝えることが出来るような声掛けと環境づくりに努めており、意思表示困難な入居者様へは表情の変化等から汲み取り、自己決定出来る様に働きかけている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に、ご本人の生活歴や状況の情報収集を行い、ご家族に基本情報を聞き取り暮らしの把握に努めている。毎月のカンファレンスにて、情報共有を行いサービス計画に立案しケア・支援に努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週１回弊社担当看護師が健康管理を行い、月２回の訪問診療との連携により、健康面・医療面への支援、安全面・環境面はヒヤリハットで注意喚起や改善に取り組み、ケアの支援に繋げている。		A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・訪問診療や看護師との連携を図り、健康・安全・環境面の支援に努めている。コロナやインフルエンザ発生時にも迅速に対応している。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活歴を参考に暮らしの習慣を継続できるように努めている。年１回センター方式 B3 シート（暮らしの情報）を記入し過去と現在の違いを把握し、暮らしの習慣が継続できるか検討している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の馴染みの家具や生活用品を持ち込んで頂き、自宅と同じような過ごし良さを大切にしている。		A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居前の間取りの確認や馴染みの家具を持ち込む事や家族の写真などを飾ることに努めている。入居後や現在はコロナ禍もあり、面会は著しく減少しているのが現状である。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている **(C.)** あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第５類に移行したとはいえ感染力が高いので人と接する事は控えている。初詣など、手作りの神社を作り、参拝できるようにホーム内で出来る事を工夫している。	・本人にとって大切な行事の時、外出できると良いと思う。 ・集団感染の心配が軽減され、少しでも外出の機会が増える事を願うばかりです。 ・運営推進会議でご利用者様が楽しそうに祭事にご参加されている様子がいつも伝わってきます。		

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること･できないこと、わかること･わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の有する能力に合わせ、家事支援やレクリエーションを行っている。個別のサービス計画に立案し、個別化を図っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ソファーと食卓テーブルが有り、自分が好きな所で過ごせる様にしている。また、入居者様同士の関係を考慮し、食席の場所を工夫し、誘導して対応している。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	･入居者様同士の席の場所やレクリエーション、家事を通して生きがいを持てるよう支援している。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.)あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第 5 類に移行し、少しずつ交流の場を増やしている。地域住民の方に避難訓練に参加してもらい、少し交流する場を設ける事ができた。	･地域住民が左記のされる事は良いことだと思うので継続してほしい。 ･子ども園でのふれあいやミニドライブなどは、笑顔になれるいい機会だと思います。まだコロナは心配ですがよろしくお願いします。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.)あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが第 5 類に移行し、地域住民の避難訓練参加など、少しだけ地域との関りを持つ事が出来た。入居者様が安心できるように、傾聴･談話･ふれあいを大事にして安心できるように努めている。	･左記の内容を継続してほしい ･まだまだコロナに関して大変ではありますが、職員の皆様の予防もある中よろしくお願いします。 ･感染症の終息がなかなかやって来ない中、できうることはやっていると評価できると思います。やりたくてもできないジレンマからそのあたり「未実施」として評価を下げがちだと思いますが日々の努力が見られ、そこは評価に値すると思います。	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	･コロナ禍で地域とのつながりを持つことが難しくなっていたが、今年度は町内からの避難訓練参加や認定こども園からの招待、札幌市の認知症推進事業への協力など、つながりを増やすことができていた。